

全 社 協

Action Report

熊本地震第 12 報

2016（平成 28）年 6 月 6 日

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
Japan National Council of Social Welfare
(全社協 ぜんしゃきょう)

政策企画部 広報室 z-koho@shakyo.or.jp
TEL03-3581-4657 FAX03-3580-5721
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
新霞が関ビル

※熊本県熊本地方を震源とする地震についての情報をお送りします。

「平成 28 年熊本地震」の支援の取り組み

熊本県熊本地方の地震が発生してからもうすぐ 2 か月が経過しようとしています。甲佐町では、初の仮設住宅への入居が始まりましたが、避難所などで暮らしたり、親族の家に身を寄せたりして、不自由な生活を送っている方も多く、依然として厳しい状況が続いています。

全社協では、「平成 28 年熊本地震福祉対策本部」を 4 月 18 日に設置し、全社協構成組織及び関係機関と連携して、被災地への支援活動についての情報提供を行っております。

■ 義援金・支援募金の状況

平成 28 年熊本地震に関わる義援金・支援募金は、6 月 6 日現在、下記の状況である。引き続き、各協議会等で集約中であり、募金額は増える予定である。

協議会等	金額	募集期間	備考
全国民生委員児童委員連合会	148 万 6 千円	5/13～7/31	※被災地の民生委員・児童委員活動支援募金

全国社会就労センター協議会	695万6千円	4/19～5/31	7/31まで受付
保育三団体(全国保育協議会・全国私立保育園連盟・日本保育協会)	2,671万5千円	4/22～9/30	
全国保育士会	204万2千円	4/26～	※被災地の保育士会の運営、保育士等の活動支援募金
全国養護施設協議会	1,291万7千円	4/28～5/31	
全国乳児福祉施設協議会	413万9千円	4/20～	
社会福祉施設協議会連絡会	3,133万2千円	4/21～5/31	

■ 支援活動レポート

▶ 全国ホームヘルパー協議会

全国ホームヘルパー協議会(会長 神谷 洋美)は、5月23日から、熊本県御船町の福祉避難所(御船町観光交流センター)へ会員ヘルパーの派遣による支援活動を行っている。

現在、本会からの呼びかけに応じた全国の会員ヘルパーが2人1組となり、2泊3日ずつの交替で6月29日まで支援活動を実施する予定である。

6月3日現在、御船町では、福祉避難所(1か所)の他に10か所の避難所があり、避難者の総数は368名となっている。

10か所ある避難所については、6月6日以降、順次、活動拠点となっている福祉避難所(御船町観光交流センター)の隣にあるスポーツセンター1か所に統合される予定となっており、統合後は、この避難所で生活する高齢者等の支援についても必要に応じて対応していくことが考えられる。

なお、福祉避難所(御船町観光交流センター)は、6月いっぱいまで閉鎖され、その後は高齢者施設等の2か所が新たな福祉避難所となる予定である。

■ 社協・ボランティア関係

▶ 県社協ニュースで熊本地震における取組みを発信（熊本県社協）

熊本県社会福祉協議会は、県社協ニュース平成28年6月1日号(第193号)を発行し、「平成28年熊本地震」における災害ボランティアセンターの活動、地震による被災施設などへの介護職員等の応援職員派遣のあっ旋、生活福祉資金緊急小口資金(特例貸付)の取組みの状況について、広報を行っている。

災害ボランティアセンターでは、引き続きボランティアを募集しており、今後も息の長い、被災者に寄り添った活動をお願いしている。

http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/base/upload/p281_797_1H28年

[5.6月合併号ニュース.pdf](#)

下記のサイトも活用ください。

- ◆「被災地支援・災害ボランティア情報」

<http://www.saigaivc.com/>

- ◆「熊本地震特設サイト」

<http://shienp.net/>

- ◆熊本県社会福祉協議会ホームページ

<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/>

- ◆熊本県ボランティアセンターtwitter

<https://twitter.com/kumavvc>

◆熊本県災害ボランティアセンターFacebook

<https://www.facebook.com/kumashakyo/>